

コウノトリ

毎週月曜日更新



カタカタ通信

第98号

「コウノトリの巣作り体験」

2023年11月6日

10月22日のこのとりマルシェでは、「みんなでコウノトリの巣作り体験！」を実施し、コウノトリの巣をつくりました。

コウノトリの巣は直径1m60cmほどあり、かなり大型です。最終的に天空の里で展示予定だった為、少しでも小さい直径1m10cmほどの巣を作ることになりました。

事前に巣の構造を説明し、軍手をつけたらスタートです。最初は巣の底に枝を置いていきます。雨が降って卵を温める場所（内巢）が水浸しになってしまっては困ります。そこで、水はけを良くするために枝を使います。今回は、イヌシデという木の枝を使いました。底に敷き詰めた後は、巣の周り（外巢）も枝を使って組んでいきます。外巢が完成したら、中にワラを敷き詰めていきます。内巢は卵を温め、ヒナが孵ればヒナが生活する場所です。ワラをたっぷり入れて完成です。しばらく天空の里で展示した後、コウノトリが巣を作り始めるころに巣材として再利用する予定です。



野生のコウノトリの巣



巣作り体験の様子

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター
飼育担当：佐藤